

3 年 間 保 存

特定自主検査記録表

- ① 装着する機械（ベースマシン）の記録表は、様式SR-EHC等を使用すること。
② 検査済機械（ベースマシン）に装着して検査を実施し、その情報を記入すること。

メーカー名 東空	管理 No. YF-042	(装着機械) メーカー名 CAT	使用者住所 中城村字久場1991番地
型式 TNB141		型式 320E2	町田機工株式会社
製造番号 141-1045		製造番号 SXE02670	機械管理者氏名 町田宗才
性能 1550 kg		稼働時間 6928 h	検査業者登録番号 第 17 号
検査実施場所 マチダテクノ(株)			検査業者又は事業者住所・名称 沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株)
検査年月日 R2 年 10 月 19 日	検査者氏名 比嘉正道		又吉悟

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容	区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容
ブレーカ本体	1	ブレーカ上	封入ガス圧力・ガス漏れ（油圧式）、接続部緩み（空圧式）、取付	目視 石けん水 圧力計	✓		油圧装置（油圧式）	11	フィルター エレメント、 ケース	*汚れ・目詰まり・損傷、 油汚れ、取付	目視	✓	
	2	シリンダー	油漏れ、ピストンき裂、 ブラケットばめ合い部摩耗、 取付	目視	✓			12	配管（ホース 類、高圧パイプ）	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、 ねじれ、油漏れ、取付	目視	✓	
	3	ブレーカ下	亀裂、損傷、摩耗、取付、 チゼルレール駆動部ブッシュ摩耗、 油漏れ、給脂	目視 スケール	✓			13	リリーフバルブ	作動、油漏れ、取付	目視 操作	✓	
	4	アキュムレーター （油圧式）	打撃の異常（ホース振れ、 むら打ち、異音）、油漏れ	目視 操作 聴診	—	—		14	アキュムレーター	打撃の異常（ホース振れ、むら 打ち、異音）、*ガス封入圧	目視 聴診 圧力計	✓	
	5	チゼル保持ピン	亀裂、変形、摩耗	目視 スケール	✓		空圧装置（空圧式）	15	エアホース	損傷、ひび割れ、劣化、 緩み、エア漏れ、クランプ	目視 聴診	—	—
	6	チゼル保持ピン 用抜止めピン	亀裂、変形、摩耗	目視 スケール	✓			16	操作弁 ラインオイル	作動、油量、汚れ	目視 操作	—	—
	7	チゼル	亀裂、変形、摩耗	目視	✓			17					
ブラケット等	8	ブラケット	亀裂、変形、摩耗	目視	✓		表示	18	表示板	損傷、取付	目視	✓	
	9	取付けピン、 ブッシュ	亀裂、変形、摩耗、 ピンシール損傷、取付	目視	✓		操作	19	操作レバー等	ストローク、切れ	目視 操作	✓	
	10	緩衝材	亀裂、摩耗、劣化、取付	目視	✓		安全車体	20	飛来物 防護設備	亀裂、変形、摩耗、取付	目視 探傷器	✓	
								21					
							総合	22	総合テスト	作動、異常振動、異音、 異常発熱	目視 操作 聴診 触診	✓	

事業者等 への要請	次回特定自主検査実施年月 R3 年 10 月
	工場での整備後による検査の為 異状なし

補修等の措置内容			
照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補修実施内容

備考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、又異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容の項目に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。又補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。	記号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油水	該当なし
		×	⊗	△	A	T	C	L	—	

油圧ショベル(クローラ式)
特定自主検査記録表

3 年 間 保 存

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用

証明書 No. R2 年 3 月 14 日 様式SR-EHC-01-E

証明書 No. J-60 印章 No. 1129357

メーカー名	CAT		管理 No.	G8-001		使用者住所 氏名又は名称	中城村字久場1991番地 町田機工株式会社			
型式	320E2		稼働時間	6238 h		機械管理者氏名	町田宗才			
製造番号	SXE02670		性能	0.7 m ³		検査業者登録番号	第 17 号			
検査実施場所	街クリーン本社		検査年月日	R2 年 3 月 14 日		検査業者又は事業者 住所・名称 責任者名	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株) 又吉信彦			
検査者氏名	西本一									
区分	No.	検査箇所	検査内容				検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容	
エンジン	1	本体	a *始動性	かかり具合、異音、予熱機・ヒーターの作動				目視、操作、聴診	✓	
			b *回転の状態	アクセルの作動、回転具合				目視、操作、聴診	✓	
			c *排気の状態	アイドリング回転 (800 min ⁻¹)、無負荷最高回転 (1700 min ⁻¹) 排気色、排気音、排気管・マフラー等のガス漏れ				目視、操作、聴診	✓	
			d *エアクリナー	ケースの亀裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷、油量				目視、触診	✓	C
			e *締付け	シリンダーヘッド、マニホールドの取付				トルクレンチ	✓	
			f *弁すき間	弁すき間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm)				シクネスゲージ	✓	
			g *圧縮圧力	圧縮圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6				圧縮圧力計	✓	
			h *噴射圧力	噴射圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6				ノズルテスター	✓	
			i *噴霧状態	噴霧状態 良○・不× 1 2 3 4 5 6				目視、ノズルテスター	✓	
			j *過給器	異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ				目視、聴診	✓	
			k *エンジンマウント	ブラケットの亀裂・変形・緩み・脱落、防振ゴムの損傷・劣化				目視、レンチ等	✓	
	2	*潤滑装置	油量、汚れ、油漏れ、*エレメントの汚れ・損傷				目視	✓		
	3	*燃料装置	燃料漏れ、ホースの損傷・劣化、*エレメントの汚れ・目詰まり				目視	✓		
4	*冷却装置	水漏れ、目詰まり、ホース損傷・劣化、ラジエーターキャップ機能・損傷、ベルト(たわみ、摩耗、損傷)、ファン・カバー・ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付				目視、触診、スケール	✓	L		
5	*電気装置	充電装置機能、バッテリー液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷				目視、触診、電圧電圧計	✓			
6	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動				目視、操作、聴診、圧力計	✓			
7										
走行装置	8	起動輪、遊動輪	亀裂・変形・摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ				目視、聴診、触診、探傷器	✓		
	9	上部ローラー、下部ローラー	亀裂・変形・摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ				目視、スケール、ノギス	✓		
	10	履帯	シューの亀裂・変形・摩耗、取付、リンク・ブッシュの亀裂・摩耗、ピン長さ、たわみ、ピン抜け、ゴムパッド(欠け・老化・摩耗)				目視、スケール、探傷器	✓		
	11	ゴム履帯	スチールコード切断・損傷、ゴム(欠け・老化・摩耗)、心金脱落、たわみ				目視、スケール	—	—	
	12	履帯調整装置	作動、調整ボルト・ナット・ロッド、ヨークの亀裂・変形・腐食・摩耗、シリンダー油漏れ				目視、操作、探傷器	✓		
	13	走行減速機	異音、異常発熱、ケース亀裂・損傷、取付、油量、汚れ、油漏れ				目視、聴診、触診	✓		
	14									
制動	15	駐車ブレーキ	効き				目視、操作	✓		
	16									
	作業装置	17	ブーム、アーム、バケット、リンク	亀裂・変形・摩耗、がた、取付、ピンシール損傷				目視、操作、ノギス、探傷器	✓	
		18	ツース	脱落、がた、摩耗				目視、触診	—	—
		19	ブレード	亀裂・変形・摩耗、がた、取付				目視、操作、探傷器	—	—
20		フック	変形、摩耗、亀裂、外れ止め機能・損傷				目視、操作、ノギス	—	—	
油圧装置	21									
	22	作動油タンク	*油量・汚れ・油漏れ、エア漏れ、ブリーザ目詰まり、取付				目視、石けん水	✓		
	23	フィルター	*汚れ・目詰まり、油漏れ				目視、触診	✓		
	24	配管(ホース類、高圧パイプ)	亀裂・損傷、老化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付				目視、触診	✓		
	25	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、*負荷時吐出量・吐出圧				目視、聴診、触診	✓		
	26	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱		旋回用 冷却用 走行用		目視、聴診、触診、 テスト	✓		
	27	油圧シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量、打撃、亀裂、 曲がり、擦り傷		ブーム用 ブレード用 アーム用 スイング用 バケット用 オフセット用		目視、操作、スケール、 タイマー	✓		

3 年 間 保 存

G 8-001

證明番
發行No.

 $y \sim 60$

標章
No.

1129.357

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果		補修内容	
					良	不良		
油圧装置	28	コントロール弁 (方向、圧力、流量、逆止め、電磁弁)	作動、油漏れ、取付、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓			
	29	回転継手	回転状態、油漏れ、異音		✓			
	30	オイルクーラー	冷却効果、目詰まり、変形、損傷、油漏れ モーターの異常振動・異音・異常発熱		✓			
	31							
操作	32	操作レバー	ストローク、がた	目視、操作、スケール	✓			
	33							
安全装置・車体関係等	34	下部架台フレーム、ブラケット	亀裂、変形、しゅう動部摩耗、取付	目視、スケール、探傷器	✓			
	35	旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、取付	目視	✓			
	36	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引っ掛かり、異音、ギヤ亀裂・磨耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、トルクレレンチ	✓			
	37	旋回減速機	異音、異常発熱、油重、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診	✓			
	38	旋回ロック	効き、亀裂、損傷、油漏れ、ホース損傷・老化	目視、操作	✓			
	39	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形		✓			
	40	キャブ、カバー	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ロック・キー作動、ガラスの割れ・損傷		✓			
	41	カウンターウエイト	取付	目視、スケール	✓			
	42	座席(調整機構、シート、シートベルト)	作動、損傷、取付	目視、操作	✓			
	43	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付	目視	✓			
	44	表示板	損傷、取付		✓			
	45	燈火装置、警告器、方向指示器、摩擦き器、デフロスター等	作動、取付、レンズ損傷、浸水	目視、操作	✓			
	46	計器類	作動	目視	✓			
	47	後写鏡、反射鏡、カメラ	汚れ、損傷、写影		✓			
	48	給油脂	給油状態、自動給油脂装置作動	目視、操作		✓	✓	
	49							
	総合	50	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	操作、聴診、触診	✓		
排気装置	★	一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・損傷、排気温度警告装置の配線緩み・損傷、排ガス減少装置のホース・パイプの緩み・損傷	目視、聴診、レンチ等	✓			
事業者への等	次回特定自主検査実施年月 R3 年 3 月							
	使用前は保点検を行って下さい							
補修等の措置内容								
照合No.	補修箇所及び不具合状況		補修年月日	補修実施内容				
1	エレクトロニクスの汚れ		R2.3.14	エレクトロニクス清掃				
4	冷却水不足		R2.3.14	冷却水補充				
48	系全油脂		R2.3.14	グリッド系全油脂				
備考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。							
	2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。							
	3. 検査内容に★印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は★印を○で囲む。							
	4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。							
	5. ★印は「安全法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である。							
	記号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油
	×	⊗	△	A	T	C	L	-